

はじめに

平成7年1月17日未明に発生した阪神・淡路大震災を教訓とし、各地において防災力の向上が図られております。本市におきましても「災害に強いまちづくり」を目指し、様々な施策を展開して、その充実に努めているところですが、申すまでもなく、防災対策は行政だけで実施できるものではありません。

平成19年7月に発生した新潟県中越沖地震や全国各地における集中豪雨が被災地に大きな爪あとを残したことは記憶に新しいところです。そのような災害の被害を最小限にとどめるためには、市民の皆様一人ひとりが、日頃から災害に対する備えと心構えをもち、いざというときに、落ち着いた行動をとれるようにすることが必要となります。

また、「自分たちのまちは、自分たちで守る」といった観点から、自主防災組織をはじめとした、地域が実施する訓練等に積極的にご参加いただき、地域の防災力の向上に努めていただくことも重要と考えております。

この「防災ガイドブック」は、防災に対する知識をさらに深めていただき、すぐにでも起こりうる災害に備えていただくことを目的として作成しました。

災害から身を守り、誰もが安全で安心した日常生活を送ることができるよう、ご家庭や地域の防災活動にお役立ていただければ幸いです。



平成23年2月

市長 加山 俊夫

もくじ

地震編	地震を知る	1	災害時 要 援 護 者 支 援	地域の積極的な協力が必要です	16	
	地震から身を守るために	2		災害時要援護者の特性とは 安全な災害時要援護者の誘導方法 支援するときに心がけること…		
	わが家の地震対策	4	防災施設 マ ッ プ	防災施設マップ 緑区(橋本・大沢)・中央区・南区	18	
	地震後の火災を防ぐために	6		防災施設マップ 緑区(城山・津久井)	20	
	予想されている巨大地震「東海地震」	7		防災施設マップ 緑区(相模湖・藤野)	22	
	風水害編	気象情報を聞き早めの対応を!	8	応 急 手 当	いざというときに困らないために	24
		気象情報を聞き早めの避難を!	10		出血を止める(大きな出血) 骨折の手当 やけどの手当 心肺蘇生法について	25
土砂災害編	気象情報を聞き早めの避難を!	10	持 ち 出 し 品 の 準 備	わが家の暮らしを守るために	26	
	避難の心得	12		家庭で準備しておく<非常用品一覧表 災害後の3日間は自力での<準備		
防災自主 組織編	地域社会で防災対策を!	14	災 害 時 の 情 報 伝 達	なににより大切な正しい情報	27	
	個人カード	29		ひばり放送 FM放送 NTT災害用伝言ダイヤル「171」 携帯各社の「災害用伝言板」		
				市役所・消防機関等一覧表	28	
				個人カード	29・裏表紙	